

## 「道路の老朽化パネル展」について

今回、平成 26 年 8 月の榛原庁舎開催に続き 2 回目となる「道路の老朽化パネル展」を下記により開催いたします。

これは、牧之原市と国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所が協力し、道路の老朽化の現状、課題、対策について、広くご理解いただく広報活動の一環として開催するも、展示パネルでは当市の管理する橋梁の状況や、今後の取り組み方針、今年度から着手しました萩間地区の「大寄橋」の現状や補修計画等についても紹介します。

高度経済成長期に集中的に整備された道路施設の老朽化対策が喫緊の課題となっていることについて、道路は国民の共用資産であり、少しでも長く使っていきよう、きめ細かい点検と修繕を行い、次世代へ引き継いでいくことが必要であること、また、道路インフラを管理する地方公共団体は、予算・人員・技術の面で多くの課題を抱えていることなど、道路の老朽化を身近な問題としてご理解を深めていただきたいと考えております。

### 記

- 1 展示期間 平成 28 年 1 月 25 日（月）～ 2 月 5 日（金）
- 2 開催会場 牧之原市役所 相良庁舎 1 F ロビー（牧之原市相良 275 番地）
- 3 主 催 国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所、牧之原市
- 4 そ の 他 1 月 25 日（月）午後 1 時から会場にて主旨説明をさせていただきます。
- 5 問合せ先 牧之原市役所 建設部 建設課 0548-53-2628

### 展示パネルの主な内容

- ・道路の老朽化の実態
- ・道路の老朽化を防ぐ取組（補修、点検、技術開発）
- ・道路の老朽化を防ぐための通行の適正化
- ・牧之原市における道路の老朽化の現状 ...ほか

裏面資料あり

# 資料「道路の老朽化パネル展」

## 展示パネル（一例）

### 橋をいためる3つの原因って？

## クルマの重さ・振動

(震動による損傷)

振動による損傷  
重さによる損傷  
振動による損傷

この振動による重さの増加は、橋の寿命を短縮させる原因の一つです。

### 静岡県内の橋も高齢化

## 建設後50年超が14%

静岡県には国と県、政令市、市町村、公社等が管理する橋長15m以上の橋は約5,200橋、このうち建設後50年を経過する高齢化橋梁が、2013年10月時点で14%あります。しかし、高度経済成長期に建設された橋梁が多く、20年後には高齢化橋梁の割合は80%に急増します。

静岡県内の年度別建設橋梁数 (単位: 1000台) (2013年10月現在)

建設年	10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上
1971	100	0	0	0
1972	100	0	0	0
1973	100	0	0	0
1974	100	0	0	0
1975	100	0	0	0
1976	100	0	0	0
1977	100	0	0	0
1978	100	0	0	0
1979	100	0	0	0
1980	100	0	0	0
2013	100	100	100	100

高齢化橋梁割合 14% (2013年10月現在)

### 橋を長く安全に使えるように

## 長寿命化修繕計画で橋を守る

今後、高齢化橋梁が急速に増大するため、従来の壊れてから修繕した修繕、大規模な修繕や架け替えが必要になります。そのため、橋梁が壊れる前から計画的に予防的修繕をすることで、橋の長寿命化と橋梁の修繕費の削減ができます。

人も橋も健全であるためには適切な点検・保全を継続することが重要

予防保全の方法

- 点検**
  - 点検員による点検
  - 点検員による点検
- 診断**
  - 点検員による点検
  - 点検員による点検
- 措置**
  - 点検員による点検
  - 点検員による点検
- 記録・計画策定**

### 牧之原市 橋梁長寿命化修繕計画

～橋を長く安全に利用するために～

#### ■現状

牧之原市が管理する2m以上の橋梁は548橋あります。平成25年度末現在で、1.5m以上および重要路線に架かる、95橋について、点検と長寿命化計画が策定されています。その他の橋梁については、全548橋のうち333橋が点検終了しています。95橋の橋梁では、現在、橋齢50年を超える高齢化橋梁は、全体の9% (9橋) ですが、20年後には46% (44橋) に増加します。

2012年

2032年

### 港橋の地震対策と補修事業

港橋は、市道片浜線（国道150号）上にあり、約80年前に二輪河川開田川を渡河するために建設されました。本橋は、古い時代に架けられた橋であるため、現在の耐震性の基準に適合していない状況です。また、年月の経過により、橋げた等にコンクリートの劣化が確認されています。今後この損傷を長く安全に利用するためには、十分な地震対策と補修が必要となるため、平成26年度、平成27年度の2か年で工事を予定しています。

対策前

対策後（イメージ）

橋げたの劣化を補修します！

地震で壊れないように柱を補修します！

お問い合わせ先  
静岡南 牧之原市 建設課  
TEL: 0549-53-2638 FAX: 0549-52-3772  
E-mail: kemusu@city.makinohara.shizuoka.jp

## 前回パネル展（H26/8/11～8/22）会場の様子

